

2017年 9月 4日

民進党 代表
前原 誠司 様

男女平等参画に関する要望書

民進党女性議員ネットワーク会議

前原誠司代表のご就任をお祝い申し上げます。「All for All」を掲げ、「女性が立候補しやすい党へ！」と強く訴えられた新代表に、女性議員ネットワーク会議としても大きな期待を寄せており、党内外の男女平等参画の実現に特段のお力を賜りたいと存じます。

さて、2010年に民主党政権が策定した「第3次男女共同参画基本計画」には「あらゆる分野で2020年までに指導的地位に女性が占める割合を30%にする」という、いわゆる「202030」が明記されており、民進党として、この目標達成は国民への責務と考えます。そのような中、前原代表が「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律案」と「公職選挙法の一部を改正する法律案」からなるクオータ制導入関連2法案の成立に全力を挙げると表明されたことを高く評価し、実現を求めます。

以下、要望します。

- ① 女性議員比率、及び、党本部・地方組織も含めた役職における女性比率について、具体的な数値目標を明示し、確実に「202030」を達成すること
- ② 民進党WS基金「WATER & SEED/種と水」の拡充、とりわけ一般市及び町村議員への支援を厚くすること
- ③ 国会における女性議員比率を高めるため、比例の一位に女性を充てるなど、比例制度を活用したクオータ制の導入を実現すること
- ④ 立候補から選挙を経て、議員活動のスタートまでのフォローアップ体制を構築すること
- ⑤ 民進党がどの政党よりも「男女平等参画の党」として国民から広く支持を集めるための施策について、より積極的に発信し施策の実現を図ること

以上、どうぞ宜しくお願い申し上げます。